

<平成30年度>第2回環境学習会を開催

開催日:平成31年3月10日

環境保全部会キッズグループ

環境保全部会キッズグループでは次世代を担う子供たちに地球環境を守る大切さを知ってもらい、かつ実践してもらうために小学生を対象にした環境学習講座を開催しています。第2回環境学習講座は平成31年3月10日に「森で遊ぼう」(須々万ふれあいの森)をテーマに、自然豊かな自然環境の中で楽しく遊びながらの環境学習会を開催しました。

環境学習テーマ:森で遊ぼう 周南市須々万「ふれあいの森」

周南市須々万の「ふれあいの森なんでも工房」を学習拠点として「森で遊ぼう!」をテーマに森を散策しながら森の生き物・植物・樹木を観察し、森の役割や大切さを学ぶ予定だったが、当日雨の為、午前中は室内で「森の植物について」や「森の役割と働きについて」の話の聞き、地球温暖化防止のために森が如何に大切かを学んだ。午後は竹トンボ作り、廃材を利用してのピザ焼、まき割り体験などを楽しく遊びながら森の大切さを学ぶことが出来ました。[児童(30名)、保護者(6名)、指導者(2名)、スタッフ(9名)の総勢47名で実施]



竹とんぼ作り



森の働きについて



室内で座学



雨が止まない



集合写真



まき割りの体験



竹とんぼ作り



室内で座学

※森の植物について : 講師(今井敏夫氏)

※森の役割について : 講師(村田真博氏)

※竹トンボ作りについて : 講師(ふれあいの森のスタッフ)

※当日サポートスタッフ(白石様、一木様、門司様、小林様、内富様)

※キッズグループスタッフ(河本、温水、鋤原、長棟) : AYSA会員



ピザ窯にまきを投入



室内で座学



室内で座学



室内で座学



集合写真